

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



Feb, 2013

荻野泰男 市政レポート Vol.32



平成25年4月より下水道使用料引き上げに

所沢市議会の平成24年第4回定例会は12月3日から12月25日まで開催され、一般会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。所沢市下水道条例の一部改正により、下水道使用料が19年ぶりに改定され、平成25年度から月平均21.65%引き上げられることになりました。また、市民医療センター入院病棟の個室使用料も来年度より引き上げとなります。最終日には教育委員会委員として、中川奈緒美氏が新たに任命されました。なお、次回定例会は新年2月20日（水）開会予定となっています。

【主な議案の概要について】

●平成24年度 所沢市一般会計補正予算

○衆議院議員選挙執行事業（事業費8656万9千円）
12月16日執行。事業費は全額国庫支出金で賄われる。

○子ども医療費助成事業（事業費4772万2千円）
当初見込みより受診件数が増加したため、増額補正。

○生活保護扶助事業（事業費4億5690万9千円）
生活保護世帯の増加による（年度末見込み3393世帯）。

○観光客誘致広告事業（事業費120万円）
3月からの西武池袋線と東急東横線との相互直通運転開始に伴い、西武鉄道の先頭車両に所沢市の広告を掲示する。昨年9月定例会の荻野泰男の提案が実現。

●所沢市下水道条例の一部改正

平成25年4月より下水道使用料を平均21.65%引上げ。標準的な家庭（4人世帯）の場合、1ヵ月平均20㎡あたり1029円から1242円となり、213円の値上げとなる。

●市民医療センター使用料の一部改正

入院病棟の個室使用料を5年ぶりに見直し、1日につき3150円から6300円（市民以外は10500円）に改定。

「議員定数のあり方に関する 審議会」からの答申まとまる

●平成23年8月の地方自治法の一部改正により、これまで人口に応じて示されていた議員定数のいわゆる法定上限数（所沢市の場合、46名でしたが、現行の定数は36名）が撤廃されました。

●このため、所沢市議会では議員定数のあり方を検討するにあたって、議員定数の算出根拠を明確にすることが必要と考え、昨年5月「議員定数のあり方に関する審議会」（会長：廣瀬克哉法政大学教授）を設置しました。その後、慎重な審議を経て、昨年11月、同審議会からの答申がまとまり、市議会議長に手渡されました。

●今後においては、この答申を踏まえ、所沢市議会として相応しい議員定数について、意見提案手続（パブリックコメント）および公聴会を実施しながら、最終的な議員定数を決定していく予定となっています。

2月には公聴会も開催予定

本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【市民体育館開館10周年に大規模スポーツ大会を！】

荻野泰男・・・(1) 新年1月に市民体育館において「全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー)」が開催されるが、大会終了後に記念となるような展示等を館内に行くことは出来ないか？ (2) 2014年(平成26年)に市民体育館が開館10周年を迎えるにあたり、国際大会や全国大会等の大規模なスポーツ大会を積極的に誘致してはどうか？

山崎教育総務部長・・・(1) 全国ネットで放映されるような大会の準決勝、決勝戦が本市の体育館で行われることは大変光栄なことであると考えており、市民体育館を訪れる多くの方に大会の様子を伝えることが出来るよう方法について考えたい。
(2) 2014年の市民体育館開館10周年記念事業をどのようなかたちで実施できるのか、経費の面も勘案しながら、関係団体等と調整を図り、検討していきたい。



ボランティア募集！

荻野泰男事務所では定期的に市政報告を発行、郵送しておりますが、**封入作業等をお手伝いしていただけるボランティアの方を募集**しています。30分程度でも構いません。
090-8115-3715(荻野泰男本人直通)までご連絡をお待ちしております。作業日時は追ってご連絡いたしますが、**次回は4月下旬の土日の午後を予定**しています。

【市の補助金等を現金から金券支給に！】

荻野泰男・・・足利市では平成25年度から約1億円分の金券を発行し、太陽光発電設置の補助金など市の実施事業で現金支給から金券支給に切り換えるとのことである。このような事例を参考に地域経済の活性化に寄与する取り組みを検討してはどうか？

守谷産業経済部長・・・市内の参加店舗で利用できる金券の発行により、事業者の売上の増加、魅力の再発見などの効果が期待できる。さまざまな課題もあるが、市内の各事業者がより魅力ある事業を展開するための支援策として有効な手段でもあり、関係団体等と情報交換していきたい。



荻野泰男・・・船橋市の取組(ふなばしセレクション)などを参考にして、所沢産ブランドの確立、新たな特産品の発掘・創造のための手法として、市独自のブランド認証制度の導入を検討してはどうか？

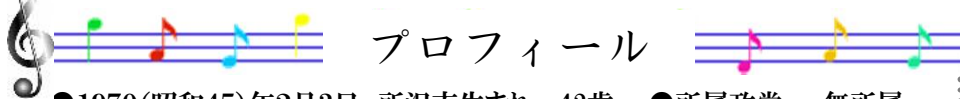
中村総合政策部長・・・「ふなばしセレクション」については首都近郊自治体の先進事例として大変参考になるものと考えている。ブランド品の認証制度については、その目的や効果の面で市観光協会の「優良産品推奨品」と重なる部分もあることから、産業経済部と十分に連携を図りながら、研究していきたい。



【所沢ブランドの認証制度の導入を！】

荻野泰男が作成した意見書が採択！

荻野泰男が原案を作成した「慢性の痛み対策研究経費の確保を求める意見書」が議員提出議案として全会一致で採択されました。同意見書は厚生労働省の平成25年度概算要求において、上記研究経費が大幅に減額されたことを受け、国に対して予算の確保を求める内容となっており、RSD(反射性交感神経性ジストロフィー)をはじめとする慢性疼痛患者の関係者からの要望によるものです。



- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。42歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。
- 広聴広報委員会副委員長。 ●教育福祉常任委員会委員。
- 議会運営委員会委員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。

●発行元／荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 TEL 04-2949-6735 FAX 04-2949-7929

※ご意見やご要望などを
FAXでご返送ください。

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359-)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を、是非お寄せください！	